

鹿児島市勤労者等意識調査

～ 調査ご協力のお願い ～

この調査は、就労されている方の就業状況や、就労されていない方の今後の就労意向などを把握することを目的として実施するものです。

調査対象者は、鹿児島市内にお住まいの 15 歳以上の方の中から、5,000 名を無作為抽出しました。回答内容を調査以外の目的に使用することは絶対にありません。

鹿児島市の今後を考える上で重要な調査となります。ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年 9月

鹿児島市 雇用推進課

この調査について

- 令和7年7月1日時点を基準としてご回答ください。
 - 退職された方や学生の方など 現在働いていない方もご回答ください。
 - **病気・障がい等でご回答が困難な場合は無理にご回答いただかなくても結構です。**
 - 本調査は、① この調査票に記入し郵送にてご返送いただくか、
② WEBページでのご回答をお願いいたします。
 - 郵送の場合は、同封の返信用封筒（切手不要）にて、
10月8日（水）までに投函してください。
 - WEBでの回答の場合は下記URLを入力するか、
二次元コードからアクセスし、回答を開始してください。
- 

【URL】 [REDACTED] **(10月8日(水)まで)**



<調査主体>

鹿児島市 産業局産業振興部 雇用推進課

TEL : 099-216-1325 FAX : 099-216-1303

※調査目的等に関する問い合わせ

＜調査機関＞

協同組合 鹿児島みらい研究所

TEI : 099-812-1691 FAX : 099-812-1713

※調査全般、WFB回答に関する問い合わせ

～お礼プレゼントについて～

アンケートにご協力いただいた方の中から、抽選で 150 名の方に『Amazonギフトカード Eメールタイプ』をプレゼントいたします。詳しくは次のページをご覧ください。

■この調査は

この調査は、鹿児島市が数年毎に実施している鹿児島市の公式の調査です。

勤労者を取り巻く雇用環境、事業所と市民の雇用・労働に関するニーズなど把握することを目的としております。

今回の調査実施にあたっては、アンケート調査票の郵送・WEB回答ページの管理などの作業面を協同組合鹿児島みらい研究所に委託しております。

過去の調査結果は、鹿児島市公式ホームページで公開されています。

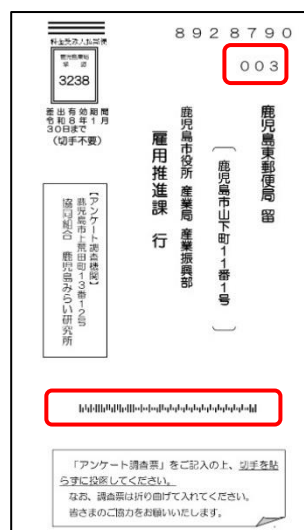
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/sangyo/koyo/kinrosha/index.html>

■個人情報の取り扱いについて

回収されたアンケート調査票やWEBでの回答結果は、個人が特定できない形となっており、この調査に回答することで、個人が特定されることはありません。

■返信用封筒について

返信用封筒には、あて先・郵便番号、料金受取人払の印以外にも3桁の番号、バーコードが記載されておりますが、これは料金受取人払を郵便局で処理するためのものであり、ご回答された方を特定するものではありません。（本調査で使用する封筒には全て同じ番号・バーコードが記載されています。）



～お礼プレゼントについて～

アンケートにご協力いただいた方の中から、**抽選で150名の方に『Amazonギフトカード Eメールタイプ 500円分』をプレゼント**いたします。

ご希望の方は、下の記入欄にEメールアドレスをご記入ください。

- ・当選者の発表は、プレゼントの送付をもって代えさせていただきます。
- ・ご記入頂いたメールアドレスはプレゼントの発送にのみ使用いたします。
- ・プレゼントは鹿児島みらい研究所（調査機関）からEメールで送付されます。

プレゼントを
1. 希望する
2. 希望しない

送付先Eメールアドレス

@

1. あなた自身の状況についてお伺いします

(1) 性別はどちらですか。【○は1つ】

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

(2) 年齢はおいくつですか。【○は1つ】

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 15～19 歳 | 2. 20～24 歳 | 3. 25～29 歳 | 4. 30～34 歳 |
| 5. 35～39 歳 | 6. 40～44 歳 | 7. 45～49 歳 | 8. 50～54 歳 |
| 9. 55～59 歳 | 10. 60～64 歳 | 11. 65～69 歳 | 12. 70～74 歳 |
| 13. 75 歳以上 | | | |

(3) あなたは誰かと同居していますか。該当する続柄をすべて選んでください。【○はいくつでも】

- | | | | |
|--------|-------|------------|---------|
| 1. 配偶者 | 2. 親 | 3. 子ども | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 友人 | 6. 単身 | 7. その他 () | |

(4) あなたの家庭で、主たる生計を維持しているのはどなたですか。【○は1つ】

- | | | |
|------------|----------------|------------|
| 1. 本人 (自分) | 2. 配偶者 (夫または妻) | 3. 子ども |
| 4. 親 | 5. 兄弟姉妹 | 6. その他 () |

(5) 昨年のあなた自身の年収はいくらですか。【○は1つ】

- | | | |
|----------------------|----------------------|------------------------|
| 1. なし | 2. 200 万円未満 | 3. 200 万円以上 400 万円未満 |
| 4. 400 万円以上 600 万円未満 | 5. 600 万円以上 800 万円未満 | 6. 800 万円以上 1,000 万円未満 |
| 7. 1,000 万円以上 | | |

(6) 就業において希望する年収を教えてください。【○は1つ】

- | | | |
|----------------------|------------------------|----------------------|
| 1. 200 万円未満 | 2. 200 万円以上 400 万円未満 | 3. 400 万円以上 600 万円未満 |
| 4. 600 万円以上 800 万円未満 | 5. 800 万円以上 1,000 万円未満 | 6. 1,000 万円以上 |

2. 就労の状況についてお伺いします

A 就労状況について

(1) 現在働いていますか。【○は1つ】

※学生でアルバイトをしている場合は「4. 学生である」を選択してください。

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 働いている (2 年以上継続して就労) | 2. 働いている (直近 2 年以内に離職し再就職) |
| 3. 働いていない (直近 2 年以内に離職) | 4. 働いていない (直近 2 年以内に離職した方以外) |
| 5. 学生である | |

- ・ A (1) で「1. 働いている（2年以上継続して就労）」「2. 働いている（直近2年以内に離職し再就職）」「3. 働いていない（直近2年以内に離職）」と回答した方は、次の（2）へ
- ・ A (1) で「4. 働いていない（直近2年以内に離職した方以外）」「5. 学生である」と回答した方は、
P11『9. 奨学金返還支援制度についてお伺いします』へ

（2）は、直近2年以内に離職したことがある方のみお答えください。

（2）前職を辞めた一番の理由は何ですか。【○は1つ】

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 仕事の内容に興味を持てなかった | 2. 能力・個性・資格を活かせなかった |
| 3. 職場の人間関係が好ましくなかった | 4. 会社の将来が不安だった |
| 5. 給料等収入が少なかった | 6. 労働時間、休日等の労働条件が悪かった |
| 7. 結婚 | 8. 出産・育児 |
| 9. 家族の介護・看護 | 10. 体調不良 |
| 11. 定年・契約期間の満了 | 12. 新型コロナウイルス感染症関連の会社都合 |
| 13. その他会社都合 | 14. 家族の転勤 |
| 15. その他（ | ） |

- ・ A (1) で「1. 働いている（2年以上継続して就労）」「2. 働いている（直近2年以内に離職し再就職）」と回答した方は、次の『B 就労形態などについて』へ
- 「3. 働いていない（直近2年以内に離職）」と回答した方は、
P9『7. 奨学金返還支援制度についてお伺いします』へ

B 就労形態などについて

（1）現在働いている就業形態はどれにあたりますか。【○は1つ】

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| 1. 正社員・正規職員 | 2. 契約社員 | 3. 嘱託社員 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 派遣労働者 | 6. 自営業 |
| 7. フリーランス（※） | 8. その他（ | ） |

※フリーランス：特定の企業や団体、組織に属さず個人として仕事を請け負う働き方

（2）現在の仕事の業種はどれにあたりますか。【○は1つ】

- | | | |
|----------------|------------------|------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 鉱業 | 3. 建設業 |
| 4. 製造業 | 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 6. 情報通信業 |
| 7. 運輸業、郵便業 | 8. 卸売業、小売業 | 9. 金融業、保険業 |
| 10. 不動産業、物品賃貸業 | 11. 宿泊業、飲食サービス業 | 12. 医療、福祉 |
| 13. 教育、学習支援業 | 14. サービス業 | 15. 公務 |
| 16. その他（ | | ） |

(3) あなたの担当している主な業務分野は何ですか。【○は1つ】

1. 営業	2. 事務	3. 販売・接客
4. サービス・飲食	5. IT・エンジニア	6. 医療・介護・福祉
7. 物流・運輸・設備	8. 建築・土木・製造	9. 公務・教育等
10. 経営・管理職	11. その他 ()	

(4) 現在の仕事の在職期間をお答えください。【○は1つ】

1. 3か月未満	2. 3か月～6か月未満	3. 6か月～1年未満
4. 1年～2年未満	5. 2年～3年未満	6. 3年～5年未満
7. 5年～10年未満	8. 10年以上	

3. 就業に対する意識についてお伺いします

A 現在の仕事への考えについて

(1) 現在、働いている一番の理由は何ですか。【○は1つ】

1. 家計を支える中心であるため	2. 家計を補う（助ける）ため
3. 自分の才能や能力を発揮するため	4. 生きがいのため
5. 社会の一員としての務めを果たすため	6. 余暇活動の経費を稼ぐため
7. その他 ()	

(2) 現在の仕事に満足していますか。【○は1つ】

1. 満足している	2. どちらとも言えない	3. 満足していない
-----------	--------------	------------

(3) は、(2)で「1. 満足している」と回答した方のみお答えください。

(3) 現在の仕事に対して満足している理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 賃金・手当等が十分である	2. 有給休暇が取りやすい
3. 労働時間がちょうどいい	4. 人間関係が良い
5. 福利厚生が充実している	6. やりがいがある
7. 能力開発の機会がある	8. 自分の能力が活かせる
9. 育児・介護と両立ができる	10. 評価されていると感じる
11. 会社の考え方に共感できる	12. 雇用が安定している
13. やりたかった仕事である	14. その他 ()

(4) は、(2) で「3. 満足していない」と回答した方のみお答えください。

(4) 現在の仕事に満足していない理由は何ですか。【○はいくつでも】

- | | | |
|------------------|-------------------|------------------|
| 1. 賃金・手当等が不十分である | 2. 有給休暇が取りにくい | 3. 労働時間が長い |
| 4. 人間関係が悪い | 5. 福利厚生が充実していない | 6. やりがいがない |
| 7. 能力開発の機会がない | 8. 自分の能力が活かせない | 9. 育児・介護と両立ができない |
| 10. 評価されていないと感じる | 11. 会社の考え方に共感できない | 12. 雇用が安定していない |
| 13. やりたい業務と違う | 14. その他 () | |

(5) あなたが今の職場で長く働くために、最も有効だと思う会社の取組は何ですか。【○は1つ】

- | | | |
|------------------|--------------------|----------------|
| 1. 賃上げなど給与の充実 | 2. 福利厚生の充実 | 3. 非正規から正規への転換 |
| 4. 教育・訓練体制の整備・充実 | 5. 適正な評価 | 6. 適正な業務量の管理 |
| 7. 風通しの良い職場づくり | 8. 休暇の取りやすい職場環境づくり | 9. 育児・介護との両立支援 |
| 10. その他 () | | |

(6) 今後、あなたは何歳まで働きたいとお考えですか。【○は1つ】

- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| 1. 60 歳 | 2. 61 歳～65 歳 | 3. 66 歳～70 歳 |
| 4. 71 歳～75 歳 | 5. 働けるうちはいつまでも | 6. もう働きたくない |

B キャリア形成や働き方について

(1) 働く上で自分自身の成長のために有効だと思う取組は何ですか。【○はいくつでも】

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 社内での教育研修 | 2. 社外の教育研修への派遣 |
| 3. キャリアアップ支援 (※1) | 4. OJT (※2)・現場トレーニング |
| 5. 他社との人事交流 | 6. 資格取得支援制度 |
| 7. 副業・兼業を認める | 8. その他 () |

※1 キャリアアップ支援：本人の希望する異動等を申告できる仕組みや、キャリアカウンセリング等

※2 OJT：「On-The-Job Training」の略称。実際の職務現場において、業務を通して行う教育訓練

(2) あなたは、以下の言葉を聞いたことがありますか。【それぞれに○は1つ】

- | | |
|---|---|
| ① リスキリング
(事業所主導により、従業員が新たな業務や手法に対応するためにスキルを学ぶこと) | 1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない
3. 聞いたことがない |
| ② リカレント
(社会に出た人が、必要に応じて教育機関等で学びなおすこと) | 1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない
3. 知らない |

(3) あなたは、リスクリングの経験がありますか。「1. ある」と回答された方はその分野や学習形式、業務への効果など具体的な内容もお答えください。【〇は1つ】

- | |
|--------------------|
| 1. ある（具体的に： _____） |
| 2. ない |

C 副業・兼業について

(1) お勤めの事業所の、副業・兼業に関する方針について当てはまるものは何ですか。【〇は1つ】

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 推奨している | 2. 容認している |
| 3. 申請・許可制になっている | 4. 禁止している |
| 5. 特に取り決めはない | 6. わからない |
| 7. その他（ _____ ） | |

(2) 副業や兼業について、ご自分の状況や考えに当てはまるものは何ですか。【〇はいくつでも】

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 現在副業や兼業を行っている | 2. 副業・兼業で所得を得たい |
| 3. 副業・兼業でスキルを活用したい | 4. 副業・兼業を行いたいが会社に制度がない |
| 5. 副業・兼業には関心がない | 6. その他（ _____ ） |

4. 仕事と生活のバランスに関してお伺いします

A 仕事と生活のスタイルについて

(1) 現在の生活スタイルと理想とする生活スタイルは何ですか。【それぞれ〇は1つ】

①現在の生活スタイル	1. 仕事を優先	2. 家庭・個人生活を優先
	3. 仕事、家庭・個人生活を両立	4. わからない
②理想の生活スタイル	1. 仕事を優先	2. 家庭・個人生活を優先
	3. 仕事、家庭・個人生活を両立	4. わからない

(2) あなたの職場は仕事と生活の両立を勧めていると思いますか【〇は1つ】

- | | | |
|-----------|--------------|------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまり思わない |
| 4. 全く思わない | 5. どちらともいえない | |

C 有給休暇について

(1) 有給休暇の取得状況についてどのように感じますか。【○は1つ】

1. 十分に取得できている	2. 取得できているが不十分
3. 取得できていない	4. その他 ()

(2) 有給休暇取得率向上のために有効だと思う手段は何だと思えますか。【○はいくつでも】

1. 計画的休暇取得のルールづくり	2. 経営者や上司による休暇取得の勧め
3. 上司の積極的な休暇取得	4. 休暇取得状況の評価への反映
5. 職場内での仕事に関する情報共有	6. 有給休暇残日数の通知
7. 人員の増員	8. 時間単位・半日単位の休暇制度づくり
9. 休みが取りやすいように工夫された名称の休暇制度の導入 (※)	
10. 一斉取得の導入	
11. その他 ()	

※ 例えば、アニバーサリー休暇、ファミリー休暇、ボランティア休暇など

D 育児休業・介護休業について

(1) あなたの職場に育児休業制度・介護休業制度があることを知っていますか。【○は1つ】

(a) 育児休業制度	1. 知っている	2. 知らない	3. わからない
(b) 介護休業制度	1. 知っている	2. 知らない	3. わからない

(2) は、(1) の (a) または (b) で「1. 知っている」と回答した方のみお答えください。

(2) あなたの職場は育児休業・介護休業が取りやすい職場だと思いますか。【○は1つ】

(a) 育児休業制度	1. 取りやすい	2. 取りにくい	3. どちらとも言えない
(b) 介護休業制度	1. 取りやすい	2. 取りにくい	3. どちらとも言えない

(3) は、(2) の (a) または (b) で「2. 取りにくい」と回答した方のみお答えください。

(3) そのように思われる一番の要因は何ですか。【○は1つ】

1. 人員体制が十分でないから	2. 上司・職場の理解が得られないから
3. 職場に取得した前例がないから	4. 仕事の評価が下がるから
5. 育児・介護は女性が担うものと思われるから	
6. その他 ()	

5. 働き方改革（働き方の見直し）についてお伺いします

（１）あなたが働いている会社で、働き方改革に向けて取り組んで欲しい内容を回答してください。

【〇はいくつでも】

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 長時間労働の是正 | 2. 勤務間インターバル(※)制度の導入 |
| 3. 有給休暇の取得促進 | 4. フレックスタイム制など多様で柔軟な働き方 |
| 5. テレワークの導入 | 6. 生産性の向上 |
| 7. 非正規雇用の処遇改善 | 8. 同一労働同一賃金 |
| 9. 副業・兼業を認める | 10. 子育て・介護・病気の治療等と仕事の両立支援 |
| 11. 休暇取得状況の人事評価への反映 | 12. その他（ ） |
| 13. 特になし | |

※ 勤務間インターバル：勤務終了後、次の勤務までに一定時間以上の休息時間を設けること

（２）働き方改革を進める上で重要なことは何だと思えますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 経営トップのリーダーシップ | 2. 管理職の意識改革や取組促進 |
| 3. 従業員の意識改革や取組促進 | 4. 適正な人員配置 |
| 5. 取引先の理解 | 6. 人事・労務制度の整備 |
| 7. IT 化の推進など業務の効率化 | 8. その他（ ） |

6. お勤めの事業所の I C T の導入状況についてお伺いします

（１）お勤めの事業所で、以下の I C T システム・サービス等は導入されていますか。【〇はいくつでも】

- | | | |
|--------------------------|-------------------|------------------|
| 1. テレワーク | 2. WEB 会議システム | 3. オンライン営業 |
| 4. 財務会計のデジタル化 | 5. 受発注システム | 6. 原価・在庫管理のデジタル化 |
| 7. 生産～出荷工程の自動化 | 8. 省人化可能な POS レジ等 | |
| 9. その他省人化につながる ICT（内容： ） | 10. 特になし | |

（２）お勤めの事業所での I C T の導入について、どう考えますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 業務が効率化した／期待できる | 2. 人手不足が解消した／期待できる |
| 3. 業務の質が向上した／期待できる | 4. 業務の効率や質に変化はない／期待できない |
| 5. I C T の導入や内容に関心がある | 6. I C T の導入にあまり関心がない |
| 7. 業種・職種の性質上導入はプラスになる | 8. 業種・職種の性質上導入は難しい |
| 9. 事業所内の I C T に対する関心が高い | 10. 事業所内の I C T に対する関心が薄い |
| 11. 自身の I T 知識に不安がある | 12. その他（ ） |
| 13. わからない | 14. 特になし |

(3) テレワークの活用に関する考えとして当てはまるものは何ですか。【〇は1つ】

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 現在行っており今後も継続したい | 2. 現在行っており今後は回数を増やしたい |
| 3. 現在行っており今後は回数を減らしたい | 4. 現在行っており今後はやめたい |
| 5. 現在行っていないが今後実施したい | 6. 現在テレワークを行っておらず今後も行いたくない |
| 7. テレワークをやりたいが会社に制度がない | 8. テレワークに不適な業種・職種である |
| 9. その他 () | |

7. 女性の働き方についてお伺いします

A すべての方にお伺いします

(1) お勤めの事業所では、性別に関わりなく能力に応じて活躍できる環境が整備されていると思いますか。【〇は1つ】

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(2) 女性が、結婚や出産の後も仕事を続けられ、男女が性別に関わりなく職場で活躍するために必要なことは何だと思えますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 職場内で意識を高めること | 2. 家族の協力や理解が得られること |
| 3. 働き方の見直し（働き方改革）の推進 | 4. 男性優位の組織運営の改善 |
| 5. 保育サービス等の充実 | 6. 介護サービス等の充実 |
| 7. 管理職等の意識啓発や理解促進 | 8. 女性自身の職業や就労への意識向上 |
| 9. その他 () | |
| 10. 特にない | |

(3) 働くうえで、女性であることは男性よりも不利だと思いますか。【〇は1つ】

※男性の方もお答えください。

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない |
| 4. そう思わない | 5. どちらともいえない | |

(4) は、(3)で「1. そう思う」「2. ややそう思う」と回答した方のみお答えください。

(4) 不利だと思う一番の理由は何ですか。【〇は1つ】

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 結婚後に仕事を続けにくい | 2. 出産後に仕事を続けにくい | 3. 給与・待遇に差を感じる |
| 4. 昇進が難しい | 5. 業務が限られる | 6. 職場の期待度が低い |
| 7. その他 () | | |

B 男性の方のみにお伺いします

(1) あなたは、育児休業を取得したいと思いますか。(年齢や婚姻状況にかかわらず、すべての男性がご回答ください。)
【○は1つ】

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

(2) は、(1)で「2. いいえ」と回答した方のみお答えください。

(2) その理由は何ですか【○はいくつでも】

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 収入が減る | 2. 業務や立場上難しい |
| 3. 勤務先に迷惑がかかる | 4. 社内の評価や昇進への影響が不安である |
| 5. 職場に育児休業を取得しやすい雰囲気がない | 6. 仕事にブランクを作りたくない |
| 7. 妻が育児をするので必要がない | 8. 自身に育児休業を取得するという発想がない |
| 9. 家事・育児が苦手な迷惑がかかる | 10. 0歳児から保育サービス等を利用したい |
| 11. 両親や義父母など自分以外の家族からサポートを得られる | |
| 12. その他 (|) |

C 女性の方のみにお伺いします

(1) 結婚・出産後も仕事を続けたいと思いますか。(年齢や婚姻状況にかかわらず、すべての女性がご回答ください。)
【○は1つ】

- | |
|--|
| 1. 現在の仕事を続けたい／続けている |
| 2. 子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続けたい／続けている |
| 3. 子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続けたい／続けている |
| 4. 子どもができたなら仕事はやめたい |
| 5. 結婚したら仕事はやめたい |
| 6. わからない |

(2) は、(1)で「2.」～「5.」を選択した方のみお答えください。

(2) 仕事を続けられない(続けない)理由は何ですか。【○は1つ】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 家事・育児に専念したい | 2. 夫や家族の理解や協力が得られない |
| 3. 職場の両立支援制度が十分でない | 4. 職場の慣行や雰囲気で仕事を続けにくい |
| 5. 子どもの保育環境が十分でない | 6. 仕事と家事・育児の両立は大変 |
| 7. その他 (|) |

8. 非正規雇用の方にお伺いします

「非正規雇用の方」のみお答えください。

(1) あなたが非正規雇用の仕事をしている理由は何ですか。【○はいくつでも】

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 勤務時間の融通がきくから | 2. 正規雇用求職中のつなぎとして |
| 3. 家庭の事情のため(家事・育児・介護等) | 4. 仕事以外の活動との両立のため |
| 5. 責任が軽いから | 6. 就業調整(年収の調整等)が容易であるから |
| 7. 仕事内容が簡単だから | 8. 正規雇用の求人がないため |
| 9. その他 () | |

(2) 今後、あなたの望む処遇改善は何ですか。【○はいくつでも】

- | | | |
|------------|-------------------|---------------|
| 1. 正社員への登用 | 2. 有期雇用から無期雇用への転換 | 3. 賃上げなど給与の改善 |
| 4. 各種手当の充実 | 5. 各種休暇制度の充実 | 6. 福利厚生の実施 |
| 7. 教育訓練の充実 | 8. その他 () | |
| 9. 特になし | | |

9. 奨学金返還支援制度についてお伺いします (学生を含むすべての方)

※奨学金返還支援制度とは、自治体や企業が奨学金を返済中の人(自治体の場合は自治体住民、企業の場合は従業員)に対して補助を行ったり、代理返還を行う制度です。

(1) は、現在就労されていない方、学生の方を含め、すべての方がお答えください。

(1) あなたは、奨学金返還支援制度を知っていますか。

また、「1. 知っていて利用したことがある」と回答した人は具体的な制度や実施主体(自治体か勤めている企業か)等についてもご回答ください。【○は1つ】

- | |
|---------------------------------|
| 1. 知っていて利用したことがある (具体的に: _____) |
| 2. 知っている |
| 3. 知らない |

(2) は、現在奨学金を借りている学生の方のみお答えください。

(2) 奨学金返還支援制度の存在は、居住地や就職先の選択に影響しますか。【○は1つ】

①居住地	1. 強く影響する	2. ある程度影響する	3. 影響しない
②就職先	1. 強く影響する	2. ある程度影響する	3. 影響しない

・ 2. A (1) で「1. 働いている(2年以上継続して就労)」「2. 働いている(直近2年以内に離職し再就職)」と回答した方は、P14「11.その他」へ

「3. 働いていない(直近2年以内に離職)」「4. 働いていない(直近2年以内に離職した方以外)」「5. 学生である」と回答した方は、次の『10. 現在働いていない方、学生の方にお伺いします』へ

10. 現在働いていない方、学生の方にお伺いします

A 現在働いていない方、学生の方にお伺いします

(1) あなたが現在働いていない一番の理由は何ですか。【○は1つ】

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 働く必要がない | 2. 育児で働けない |
| 3. 介護で働けない | 4. 病気等で働けない |
| 5. 働きたいが仕事が見つからない | 6. やりたい仕事がない |
| 7. 年齢的に就業が難しい | 8. 勤めていた企業が倒産・廃業 |
| 9. 配偶者の転勤の影響 | 10. 働く自信がない |
| 11. 学生であるため | 12. その他 () |

(2) 今後、何らかの形で働きたいですか。【○は1つ】

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 働きたい | 2. できれば働きたい |
| 3. なるべく働きたくない | 4. 働きたくない |

(3) どのような状況があれば働こうと思いますか。【○はいくつでも】

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 家族やまわりの人達の支援・理解 | 2. 今のライフスタイルを維持できる職場環境 |
| 3. 技能・スキルが習得できる機会 | 4. 魅力的な処遇（賃金等）・待遇 |
| 5. 育児・介護ができる職場環境 | 6. 生活の維持が困難になったとき |
| 7. やりがいが見つかったとき | 8. 学校を卒業したとき |
| 9. 雇ってくれる会社が見つかったとき | 10. その他 () |

(4) ～(7)は、(2)で「1. 働きたい」「2. できれば働きたい」と回答した方のみお答えください。

(4) これから働くとすれば、どのような雇用形態で働きたいですか。【○は1つ】

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 正社員・正規職員 | 2. 契約社員 |
| 3. 嘱託社員 | 4. パート・アルバイト |
| 5. 派遣労働者 | 6. 自営業 |
| 7. フリーランス（※） | 8. どのような就業形態でも良い |
| 9. その他 () | |

※フリーランス：特定の企業や団体、組織に属さず個人として仕事を請け負う方

(5) 就職先を探すにあたって重視することは何ですか。【○はいくつでも】

- | | | | |
|----------------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 雇用形態 | 2. 給料 | 3. 福利厚生制度 | 4. 会社の経営状況 |
| 5. 職場の雰囲気 | 6. 仕事内容 | 7. 勤務時間 | 8. 休暇の取りやすさ |
| 9. 会社の業種 | 10. 通勤の便 | 11. 資格・技能の活用 | 12. やりがい |
| 13. 教育・訓練体制の充実 | 14. その他 () | | |

(6) これから働くとすれば、どのような仕事がしたいですか。【○は1つ】

1. 営業	2. 事務
3. 販売・接客	4. サービス・飲食
5. IT・エンジニア	6. 医療・介護・福祉
7. 物流・運輸・設備	8. 建築・土木・製造
9. 公務・教育等	10. 経営・管理職
11. その他 (	)

(7) どのような方法で仕事を探しますか。【○はいくつでも】

1. ハローワーク（公共職業安定所）	2. 民間の職業紹介所
3. 人材派遣会社	4. 求人情報誌
5. インターネット	6. 合同企業説明会
7. 店頭にある求人広告	8. 家族や友人・知人の紹介
9. 先生や先輩の紹介	10. 学校の求人や就職支援窓口
11. インターンシップへの参加	12. その他 (

B 学生の方のみにお伺いします

(1) 希望する就労地域はどこですか。【○は1つ】

1. 鹿児島市内	2. 鹿児島県内（鹿児島市外）
3. 鹿児島県外・国外	4. どこでもよい

(2) 希望する就労地域で働きたい理由は何ですか。【○はいくつでも】

1. 志望する企業・職種がある
2. 地元に貢献したい
3. 希望する就労地域が好き（暮らしやすい、残りたい）
4. 希望する就労地域以外で働くことに興味がない
5. 希望する就労地域以外での生活に興味がない
6. 実家から通えるから
7. 家族と同居したい、近くに住みたい
8. 親の勧め
9. 先生や学校の勧め
10. その他 (

